

配水施設

配水施設は、浄水を貯留、輸送、分配、供給する機能を持ち、配水池、高架タンク、配水管、ポンプおよびバルブ等の設備から構成されています。配水方式には自然流下式とポンプ加圧式およびその併用式があります。春日井市では、ポンプ加圧式の知多配水区を除いて、高台に設置した配水池に貯留した浄水を自然流下式で配水しています。

桃山配水場

昭和46年7月、西山町地内に貯水量4000立方メートルの配水池を整備し、町屋送水場から浄水を受水して時間的に変動する需要量に対して、適正な調整をしたのち、町屋町・牛山町地区へ給水しています。また、同年11月から、東山配水場へも送水しています。

昭和48年には2号配水池を増設しましたが、都市化が急速に進み、自己水源だけでは不足すると予測されたため、翌年2月から県水受水ポンプ場を経て県営水道からの受水を開始しました。昭和50年3月には、東神明配水場へも送水しています。昭和51年には3号配水池を増設し、また、53年3月には、遠方監視制御システムを整備して桃山配水管理事務所での集中管理を図りました。

平成8年には4号配水池を増設し、10年2月には配水管理事務所の全面更新を行い、現在の施設が完成しました。平成10年4月からは中央監視業務、さらに12年4月からは施設維持運転管理業務を委託しています。

主な施設

桃山配水場

施設の概要

- 所在地 春日井市西山町
- 稼動開始 昭和46年7月
- 配水池 38,800m³
(No.1 4,000m³、No.2 5,000m³、No.3 12,000m³、No.4 17,800m³)
- ポンプ設備
東山系送水ポンプ
6.2m³/min×60m 3台
東神明系送水ポンプ
7.1m³/min×60m 3台
- 自家発電機 6,600V 1,000KVA

配水管理事務所

施設の概要

- 所在地 春日井市西山町1605番地2
- 稼動開始 平成10年2月
- 構造
延床面積 2,925m²
3階 水質試験室、会議室
2階 中央遠方監視室、事務室、研修室
1階 電気室



桃山配水管理事務所

配水区・施設配置図

